



6/10(金) うらそえ織の販売会および織物体験

市役所 1 階ロビーで地域の特産品うらそえ織の販売会および織物体験が開催されました。

『かりゆしウェア』や浦添の観光みやげ推奨品に認定された『ショール』、また『名刺入れ』などの小物類、『新商品のブックマーク（しおり）』などを販売。

織子による機織り（はたおり）の実演や、織物体験も行われ、体験した宇座 薫さんは「とても楽しい。このように織物が作られていることが分かった。しかしとても大変な作業だと感じた」と語りました。



5/20(金) てだこ学園大学院入学式

てだこ学園大学院入学式が中央公民館で行われました。

50 人の学生が、新しい学園生活に胸を躍らせている中、在校生の仲尾次政光さんは「仲間との絆をより深め、学園生活を存分にエンジョイしてください」とエールを送っていました。

新入学院生の城間敏雄さんは「ありあまる好奇心を思い出します。入学することができたことを感謝します」と一礼し、大きな拍手が起きました。



5/30(月) 県少年少女空手道選手権6連覇

沖縄県少年少女空手道選手権で 6 連覇を遂げた田場琳奈さんが市長表敬しました。小学校 1 年生から 6 年生まで優勝し続け、大会で 6 連覇を達成。その立ち姿にはかわいらしさと気迫がありました。

「最後の大会は大きなプレッシャーがあり、頭が真っ白になりました。でも、今までの稽古を思うと次第に自分の世界に入っていき、落ち着いてクルルンファー（型）ができました」と、大会を振り返り、最後は得意のクルルンファーを市長の前で披露しました。



5/24(火) 浦添市青少年万引き防止対策会議

近年、青少年による万引きが増加傾向にあります。この現状を社会全体の問題として捉え、関係機関や市内店舗の代表者が集まり課題や対策等を協議する会議が市役所 9 階で行われました。

会議の中で講師を務めた泉武司さんは「どんなに規模が小さくても、万引きは犯罪。日頃から学校やご家庭、自治体などで啓発していく事が大事です」と参加者に強く呼びかけ、参加者は泉さんの話に耳を傾けていました。



6/10(金) あいさつの輪が広がる♪

「6.12 愛の声かけー斉早朝コール作戦」が安波茶交差点をメインに、各小中学校など市内全域で実施され、各自治会、PTA、警察、行政、小・中・高生など多くの市民が参加しました。登校中の児童生徒に元気よくあいさつをする姿が見え、あいさつの輪が広がり、梅雨空の中、清々しい朝となりました。

地域社会が一体となってあいさつの輪を広げ、希望と意欲に満ちた青少年を育成することを目的に、毎月各学校・地域で取り組みが行われます。ぜひご家庭でも毎日朝のあいさつを心がけましょう。



6/11(土) 第29回わんぱく相撲浦添大会

6 月 11 日（土）、浦添市民相撲場で「わんぱく相撲浦添大会」が開催されました。

会場では、小学生たちが日頃の練習の成果をばつかけ合い、迫力ある熱戦が繰り広げられていました。

仲西小学校 4 年生の親富祖統也くんは「体勢を低くいき、まわしを取って勝つ。目標は優勝です!」と語りました。

子どもたちは相撲を通して勝つ喜び、負ける悔しさ、勇気、挑戦することなど多くのことを学び、互いを敬い思いやる心を育んでいくことでしょう。



5/19(木) 熊本へ被災地支援のため総務部職員を派遣 ～5/25(水) 員を派遣

沖縄県第 7 次派遣団の一員として、被災地対応のため熊本県宇土市へ派遣していた総務部職員 玉城尚さんが派遣期間を終えて帰任しました。

5 月 19 日（木）～5 月 25 日（水）までの間、小学校の体育館に設けられた避難所の運営に当たり、弁当の配給など支援を行いました。

玉城さんは「まだ余震が続いている現状。建物の崩壊が怖くて自宅に戻れない状態であり、被災者のケアもとても重要だと感じた」と感想を語りました。

